

'57 and '62 Vintage Stratocasters

1950年、フェンダーはギター史上最も画期的、かつ輝かしいプロジェクトに着手した。ストラトキャスターの開発である。それは当時不完全ながらもシーンにおいて1つの流行となり、ギターにとっては装備されるべきシステムとなりつつあった、ピブラートユニットをフェンダーならではの、あらゆる点で画期的で完全なものにすることからはじまった。そしてごく短期間に数々の難点を克服して完成した世に名高い「シンクロナイズド・トレモロ」は今なお他の追随を許さぬ機能性と斬新さを持ち続け、初めてにして頂点を極めたとさえ言われたのである。さらに人間工学から割り出されたと思わせる程、プレイヤーにとって理想的なオフセットウェスト・コンフォート・コンターボディやコントロール、ジャックをはじめとしたハードウェア・レイアウト、ソリッドボディとしては世界初の3ピックアップシステム等、すべてに発明品と称せられるほどに画期的なギターとしてスト



下に調整し、ヴィンテージサウンドを再現している。



Vintage Stratocaster Body

Vintage Stratocaster Bridge

Bridge

フルアジャスタブル・ブリッジがその価値を決定したのにしたシンクロナイズド・トレモロユニットの下部を構成するスティール・イナーシャブロックはサスティーンを高めるだけでなく、テイルピースの役目も果たし、さらにはカウンターテンション用のスプリングストップにもなる。スプリングは通常ファクトリー出荷時、3本。

Pickup

ピックアップは弦のゲージやレスポンスの違いに応じられるよう、φ192インチのアルニコVマグネットの長さを各弦ごとに変え、42AWGプレーンエナメルワイヤを8,000ターン以

Body

プレイヤビリティを追求することでストラトキャスターのボディデザインは決定した。ギターシェイプの概念を覆したその形は曲線で構成された永遠のモダンアートである。

てである。

以来今日まで40年に及ぼんとする長い歴史の中で常に「別格」の扱いを受け、世界的規模で数えきれぬほどの伝説が生まれ、語り継がれたギターはストラトキャスターを置いて他にない。そして今、ヴィンテージラインに名を残すストラトキャスターはオリジナル・スペックが安定したメイプルネックの'57モデルとローズウッドフレットボードに変更された新たなトーンニュアンスを実現した'62モデルでその偉大さを証明している。

Bill Carson

Bill Carson、'50年代、地元オレゴン・カウンティーで活躍した伝説のギタリスト。この人こそ、デザイン、トレモロシステム、ブリッジなどストラトキャスターの最も重要な部分について適切なアドバイスを与え、その誕生を影で支えた偉大なアーティストである。Billとフェンダーの運命的な出会いがなかったら、「名器」は存在し得なかったかもしれない。



Bill Carson

'57 Vintage Stratocaster

(Re-issue of 1957 production)

Pickups	3 Vintage single-coil
Controls	1 Volume, 1 Neck Tone, 1 Middle Tone
Pickup Selector	3 position (Convertible to 5 position)
Scale Length	25.5" (647.7mm)
Fretboard	Maple
Frets	21 Vintage style
Radius	7.25" (184.2mm)
Tremolo	Vintage style Synchronized
Body Material	Alder
Colors	803, 804, 806, 808, 809, 840, 841, 857
Special Features	—

'62 Vintage Stratocaster

(Re-issue of 1962 production)

Pickups	3 Vintage single-coil
Controls	1 Volume, 1 Neck Tone, 1 Middle Tone
Pickup Selector	3 position (Convertible to 5 position)
Scale Length	25.5" (647.7mm)
Fretboard	Rosewood
Frets	21 Vintage style
Radius	7.25" (184.2mm)
Tremolo	Vintage style Synchronized
Body Material	Alder
Colors	800, 804, 806, 808, 809, 840, 841, 857
Special Features	—



Eric Clapton



Jeff Beck